

製品名: FOXA2 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe86635**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000, ICC/IF 1:200-1:500
分子量	Calculated MW:48 kDa; Observed MW:50 kDa

抗原情報

遺伝子名	FOXA2
別名	HNF3B; TCF3B
遺伝子 ID	3170
SwissProt ID	Q9Y261
免疫原	ヒト FOXA2 の合成ペプチド

背景

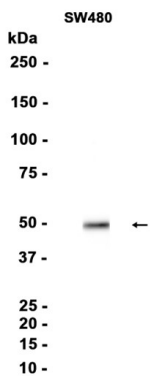
この遺伝子は、フォークヘッドクラスの DNA 結合タンパク質をコードしています。これらの肝細胞核因子は、アルブミンやトランス

サイレチンといった肝臓特異的遺伝子の転写活性化因子であり、クロマチンとも相互作用します。マウスにおける同様のファミリーメンバーは、代謝調節や膵臓および肝臓の分化に関与しています。この遺伝子は、若年成人発症型糖尿病の散発例との関連が指摘されています。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする転写産物バリエーションが同定されています。[RefSeq 提供、2008 年 10 月]

研究分野

-

画像データ



FOXA2 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用して、SW480 細胞抽出物のウェスタンブロット分析を行いました。